



2021年6月期 決算短信〔IFRS〕(連結)

2021年8月13日

上場会社名 株式会社アドベンチャー 上場取引所 東
 コード番号 6030 URL <http://jp.adventurekk.com/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 中村 俊一
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 中島 照 (TEL) 03-6277-0515
 定時株主総会開催予定日 2021年9月24日 配当支払開始予定日 2021年9月27日
 有価証券報告書提出予定日 2021年9月24日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年6月期の連結業績 (2020年7月1日～2021年6月30日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		当期包括利益 合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期	36,239	1.3	983	△29.0	929	△30.2	844	—	850	—	847	—
2020年6月期	35,766	△10.4	1,384	151.2	1,332	160.8	21	△87.9	72	△61.0	13	△92.4

	基本的1株当たり 当期利益	希薄化後 1株当たり当期利益	親会社所有者帰属持分 当期利益率	資産合計 税引前利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年6月期	125.95	125.79	44.7	6.4	2.7
2020年6月期	10.67	10.66	4.8	7.9	3.9

(参考) 持分法による投資損益 2021年6月期 一百万円 2020年6月期 一百万円

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率	1株当たり親会社 所有者帰属持分
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
2021年6月期	12,199	2,311	2,311	18.9	342.29
2020年6月期	16,908	1,476	1,493	8.8	221.16

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年6月期	△251	△628	△893	5,105
2020年6月期	4,050	△297	△336	6,876

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	親会社所有者 帰属持分配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年6月期	—	0.00	—	5.00	5.00	33	46.9	2.3
2021年6月期	—	0.00	—	10.00	10.00	67	7.9	3.5
2022年6月期(予想)	—	0.00	—	15.00	15.00		9.2	

3. 2022年6月期の連結業績予想 (2021年7月1日～2022年6月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	37,000	2.1	1,700	72.9	1,650	77.4	1,100	29.3	162.90

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有

新規 一社（社名）—、除外 2社（社名）株式会社wundou
株式会社ギャラリーレア

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
② ①以外の会計方針の変更：無
③ 会計上の見積りの変更：無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年6月期	6,800,100株	2020年6月期	6,798,900株
② 期末自己株式数	2021年6月期	47,696株	2020年6月期	47,633株
③ 期中平均株式数	2021年6月期	6,752,088株	2020年6月期	6,751,115株

(参考) 個別業績の概要

2021年6月期の個別業績（2020年7月1日～2021年6月30日）

(1) 個別経営成績 (%表示は対前期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年6月期	7,074	△26.1	777	△29.5	839	△25.0	522	830.4
2020年6月期	9,579	△14.7	1,104	—	1,118	—	56	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年6月期	77.35		77.25					
2020年6月期	8.31		8.30					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%	円 銭		
2021年6月期	8,523		1,676		19.7	248.07		
2020年6月期	9,405		1,265		13.4	187.24		

(参考) 自己資本 2021年6月期 1,675百万円 2020年6月期 1,264百万円

<個別業績の前期実績値との差異理由>

新型コロナウイルス感染拡大による移動自粛要請等により収益、営業利益及び経常利益は前期実績を下回りましたが、前期に発生していた関係会社株式評価損が当期に発生していないため、当期純利益は前期比で増加しました。

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

当社グループは、2019年6月期第1四半期連結累計期間より国際財務報告基準（IFRS）を適用しております。また、前連結会計年度の財務数値についてもIFRSに準拠して表示しております。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
(5) 継続企業の前提に関する重要事象等	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結財政状態計算書	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
(3) 連結持分変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(会計方針の変更)	11
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	14
(継続企業の前提に関する注記)	15
(追加情報)	15
(重要な後発事象)	15

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当社グループをとりまく経営環境につきまして、観光庁「宿泊旅行統計調査」(確定値)によりますと、2020年度の国内旅行者数は、3億3,165万人泊で前年比44.3%減、うち日本人延べ宿泊者数が3億1,131万人泊(前年比35.2%減)、外国人延べ宿泊者数が2,035万人泊(前年比82.4%減)となっており、国内旅行者数は全体として大幅な減少となりました。また、日本政府観光局(JNTO)の報道発表によりますと、2020年度に日本を訪れた訪日外国人数は、411万5千人で、前年比で87.1%減となりました。

昨今の新型コロナウイルス感染症の感染拡大等により、当社主要事業の旅行事業を取り巻く環境は急速に変化しておりますが、2021年6月単月で国内延べ宿泊者数は、前年同月比37.6%増の1,957万人泊、特に外国人延べ宿泊者数が前年同月比44.4%増の26万人泊(いずれも速報値)となり、前年比で回復の兆しが見られました。

このような事業環境のもと、当連結会計年度におきましては、収益は36,239,453千円(前年同期比1.3%増)、営業利益は983,317千円(前年同期比29.0%減)、税引前当期利益は929,890千円(前年同期比30.2%減)、親会社の所有者に帰属する当期利益は850,427千円(前年同期は当期利益72,044千円)となりました。

なお、当社は当連結会計年度において、株式会社wundou、株式会社ギャラリーレア及び株式会社EDISTの各事業を非継続事業に分類しております。これにより、収益や営業利益、税引前当期利益は継続事業からのものを表示しており、これらの事業(非継続事業)については、「非継続事業からの当期利益又は損失(△)」として、継続事業と区分して表示しております。

各セグメントの業績は次のとおりであります。

(コンシューマ事業)

コンシューマ事業につきましては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大、及びそれによる政府の緊急事態宣言の発出により、国内の移動自粛や海外への渡航制限、商業施設の休業や映画、美術館、コンサートなどの興行の中止などが当社グループの業績にマイナスに働き、セグメント収益は前連結会計年度比で微増となったものの、セグメント利益につきましては前連結会計年度比で減少となりました。

その結果、当セグメントの収益は36,318,814千円(前年同期比2.0%増)、セグメント利益は1,062,678千円(前年同期比12.1%減)となりました。

(投資事業)

投資事業につきましては、成長企業等への投資を引き続き実施しておりますが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大の影響を受けて、株式市場全体の株価が下落し、保有している営業投資有価証券の株価の下落が生じた結果、当セグメントの収益及び利益は△79,360千円(前年同期のセグメントの収益及び利益は、175,948千円及び166,120千円)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

当連結会計年度末の総資産は12,199,337千円となり、前連結会計年度末と比べ4,709,111千円の減少となりました。減少の主な要因は、現金及び現金同等物、棚卸資産及びのれんの減少によるものであります。

(負債)

当連結会計年度末の総負債は9,888,084千円となり、前連結会計年度末と比べ5,543,995千円の減少となりました。減少の主な要因は、営業債務及びその他の債務並びに社債及び借入金が増加したことによるものであります。

(資本)

当連結会計年度末の資本は2,311,253千円となり、前連結会計年度末と比べ834,883千円の増加となりました。主な要因は、利益剰余金の増加816,670千円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当連結会計年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」といいます。）の残高は、前連結会計年度末より1,771,309千円減少し、残高は5,105,449千円となりました。

当連結会計年度における各キャッシュ・フローと要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における営業活動による資金は、△251,816千円（前連結会計年度は4,050,860千円）となりました。収入の主な内訳は、税引前当期利益929,890千円、減価償却費及び償却費466,737千円、棚卸資産の増減額121,485千円であり、支出の主な内容は、営業債権及びその他の債権の増減額△642,263千円、営業債務及びその他の債務の増減額△1,115,522千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における投資活動による資金は、△628,268千円（前連結会計年度は△297,644千円）となりました。これは主に、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出△557,432千円によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当連結会計年度における財務活動による資金は、△893,417千円（前連結会計年度は△336,446千円）となりました。収入の主な内訳は、長期借入れによる収入3,208,322千円であり、支出の主な内訳は、短期借入金の減少額△2,662,450千円、長期借入金の返済による支出△1,070,821千円によるものであります。

(4) 今後の見通し

今後の経済見通しにつきましては、引き続き新型コロナウイルスの感染の動向が経済に与えるリスクが懸念されており、少なくとも2022年6月期においては、同感染症の経済に与える影響は継続するものと考えられています。一方で、わが国においては2021年2月よりワクチン接種が開始されており、既に接種の先行している諸外国の事例からも今後順調に接種が進み、変異種に対してもワクチンが有効であれば、感染拡大が沈静化し、旅行需要が急速に回復することも期待されています。

また、連結会計年度を通してコロナ禍であった当期におきましても、当社グループは、主力である旅行関連事業の収益改善、広告宣伝費のコストコントロール等に取り組むことにより、2021年3月10日に発表しました予想を大きく上回る業績となりました。来期につきましても、引き続きこれらに取り組んで参ります。

以上に基づき、2022年6月期における業績に関しましては、収益は370億円、営業利益は17億円、税引前当期利益は16.5億円及び親会社の所有者に帰属する当期利益は11億円と致しました。

(5) 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、①のれんや無形固定資産を対象としたより厳密な効果測定による投資リターンの改善、②資本市場における財務諸表の国際的な比較可能性の向上、③将来的な海外展開を加速させるための経営管理基盤の確立等による企業価値向上を図るため、国際会計基準（IFRS）を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結財政状態計算書

(単位：千円)

	注記	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当連結会計年度 (2021年6月30日)
資産			
流動資産			
現金及び現金同等物		6,998,325	5,105,449
営業債権及びその他の債権		308,693	1,023,565
棚卸資産		2,639,465	1,080,893
営業投資有価証券		1,269,045	1,189,684
その他の金融資産		92,099	179,002
その他の流動資産		580,626	455,583
流動資産合計		11,888,256	9,034,179
非流動資産			
有形固定資産		315,952	143,987
使用権資産		1,086,767	752,440
のれん		1,818,327	1,101,295
無形資産		454,244	280,313
その他の金融資産		1,103,442	854,085
繰延税金資産		218,918	27,393
その他の非流動資産		22,540	5,643
非流動資産合計		5,020,192	3,165,158
資産合計		16,908,449	12,199,337

(単位：千円)

注記	前連結会計年度 (2020年6月30日)	当連結会計年度 (2021年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	3,060,538	1,975,853
社債及び借入金	7,614,951	2,227,085
リース負債	440,446	250,316
引当金	33,493	12,678
未払法人所得税等	407,305	399,127
その他の流動負債	253,407	178,103
流動負債合計	11,810,144	5,043,164
非流動負債		
社債及び借入金	2,278,825	3,971,785
リース負債	720,654	513,345
退職給付に係る負債	41,516	41,079
繰延税金負債	122,083	50,062
その他の非流動負債	458,856	268,647
非流動負債合計	3,621,935	4,844,920
負債合計	15,432,080	9,888,084
資本		
資本金	557,182	557,183
資本剰余金	492,190	492,191
利益剰余金	707,599	1,524,270
自己株式	△244,894	△245,240
その他の資本の構成要素	△18,961	△17,152
親会社の所有者に帰属する持分合計	1,493,115	2,311,253
非支配持分	△16,746	—
資本合計	1,476,369	2,311,253
負債及び資本合計	16,908,449	12,199,337

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
連結損益計算書

(単位：千円)

注記	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
収益	35,766,576	36,239,453
売上原価	24,830,946	29,656,329
営業総利益	10,935,630	6,583,124
販売費及び一般管理費	9,561,133	5,811,272
その他の収益	91,422	230,720
その他の費用	81,089	19,253
営業利益	1,384,829	983,317
金融収益	232	203
金融費用	52,990	53,631
税引前当期利益	1,332,071	929,890
法人所得税費用	155,638	184,319
継続事業からの当期利益	1,176,433	745,570
非継続事業		
非継続事業からの当期利益又は損失(△)	△1,155,185	98,987
当期利益	21,248	844,557
以下に帰属する当期利益		
当期利益：親会社の所有者に帰属	72,044	850,427
当期利益：非支配持分に帰属	△50,796	△5,869
合計	21,248	844,557
親会社の所有者に帰属する1株当たり当期利益		
基本的1株当たり当期利益(円)		
継続事業	174.26	110.42
非継続事業	△163.59	15.53
基本的1株当たり当期利益	10.67	125.95
希薄化後1株当たり当期利益(円)		
継続事業	174.01	110.28
非継続事業	△163.35	15.51
希薄化後1株当たり当期利益	10.66	125.79

連結包括利益計算書

(単位：千円)

注記	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
当期利益	21,248	844,557
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定 する金融資産	△292	353
純損益に振り替えられることのない項目合 計	△292	353
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	△7,892	2,458
純損益に振り替えられる可能性のある項目 合計	△7,892	2,458
その他の包括利益合計	△8,184	2,811
当期包括利益	13,063	847,369
以下に帰属する当期包括利益		
当期包括利益：親会社の所有者に帰属	64,083	853,179
当期包括利益：非支配持分に帰属	△51,020	△5,809
当期包括利益	13,063	847,369

(3) 連結持分変動計算書

前連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

(単位:千円)

	注記	親会社の所有者に帰属する持分							非支配持分	合計	
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素					
						在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	新株予約権			合計
2019年7月1日現在		557,180	492,188	703,056	△244,894	△11,337	△1,258	1,595	△11,000	34,274	1,530,803
当期利益		—	—	72,044	—	—	—	—	—	△50,796	21,248
その他の包括利益		—	—	—	—	△7,721	△239	—	△7,960	△224	△8,184
当期包括利益合計		—	—	72,044	—	△7,721	△239	—	△7,960	△51,020	13,063
配当金		—	—	△67,500	—	—	—	—	—	—	△67,500
新株の発行		1	1	—	—	—	—	—	—	—	3
所有者との取引額合計		1	1	△67,500	—	—	—	—	—	—	△67,497
2020年6月30日現在		557,182	492,190	707,599	△244,894	△19,058	△1,498	1,595	△18,961	△16,746	1,476,369

当連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

(単位:千円)

	注記	親会社の所有者に帰属する持分							非支配持分	合計	
		資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素					
						在外営業活動体の換算差額	その他の包括利益を通じて公正価値で測定する金融資産	新株予約権			合計
2020年7月1日現在		557,182	492,190	707,599	△244,894	△19,058	△1,498	1,595	△18,961	△16,746	1,476,369
当期利益		—	—	850,427	—	—	—	—	—	△5,869	844,557
その他の包括利益		—	—	—	—	2,401	350	—	2,751	59	2,811
当期包括利益合計		—	—	850,427	—	2,401	350	—	2,751	△5,809	847,369
配当金		—	—	△33,756	—	—	—	—	—	—	△33,756
新株の発行		1	1	—	—	—	—	—	—	—	3
自己株式の取得		—	—	—	△346	—	—	—	—	—	△346
子会社の支配喪失に伴う変動		—	—	—	—	△1,181	238	—	△942	22,556	21,613
所有者との取引額合計		1	1	△33,756	△346	△1,181	238	—	△942	22,556	△12,485
2021年6月30日現在		557,183	492,191	1,524,270	△245,240	△17,838	△908	1,595	△17,152	—	2,311,253

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	注記	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前当期利益		1,332,071	929,890
非継続事業からの税引前当期利益又は損失 (△)		△1,042,078	4,925
減価償却費及び償却費		728,750	466,737
減損損失		842,554	9,222
金融収益及び金融費用		110,007	67,580
営業債権及びその他の債権の増減額		2,591,727	△642,263
棚卸資産の増減額		954,787	121,485
営業投資有価証券の増減額		△175,948	79,360
営業債務及びその他の債務の増減額		△1,529,410	△1,115,522
連結子会社における不正流用損失		46,497	-
その他		415,795	△113,534
小計		4,274,754	△192,117
利息及び配当金の受取額		357	226
利息の支払額		△110,365	△67,807
連結子会社における不正流用による支出額		△45,693	-
法人所得税の還付額		66,571	29,737
法人所得税の支払額		△134,764	△21,856
営業活動によるキャッシュ・フロー		4,050,860	△251,816
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の純増減額		△121,566	-
有形固定資産の取得による支出		△57,846	△46,158
有形固定資産の売却による収入		4,494	-
無形資産の取得による支出		△121,362	△5,172
敷金及び保証金の差入による支出		△9,325	△99,073
敷金及び保証金の回収による収入		84,221	25,905
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の売却による支出		-	△557,432
その他		△76,259	53,662
投資活動によるキャッシュ・フロー		△297,644	△628,268
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額		1,450,399	△2,662,450
長期借入金の返済による支出		△1,885,766	△1,070,821
長期借入れによる収入		580,000	3,208,322
社債の償還による支出		△35,000	△10,000
社債の発行による収入		100,000	-
リース負債の返済による支出		△478,582	△324,369
配当金の支払額		△67,500	△33,756
その他		3	△342
財務活動によるキャッシュ・フロー		△336,446	△893,417
現金及び現金同等物の増減額		3,416,770	△1,773,503
現金及び現金同等物の期首残高		3,455,790	6,876,759
現金及び現金同等物に係る換算差額		4,199	2,193
現金及び現金同等物の期末残高		6,876,759	5,105,449

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

1 報告セグメントの概要

(1) 報告セグメントの決定方法

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

(2) 各報告セグメントの事業内容

① コンシューマ事業

個人や企業に対する商品の販売やサービスの提供

② 投資事業

将来性があり、キャピタルリターンを期待できるビジネスや企業への投資

2 報告セグメントの情報

報告されている事業セグメントの会計処理の方法は、連結財務諸表作成のために採用している会計処理基準に基づく金額により記載しております。報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値です。

また、当社グループは、前連結会計年度において株式会社スグヤク、AppAge, Limited. 及びビッグハートトラベルエージェンシー株式会社を、当連結会計年度において株式会社wundou、株式会社ギャラリーレア及び株式会社EDISTを非継続事業に分類しており、前連結会計年度及び当連結会計年度のセグメント情報は、これら6社を除く継続事業のみの金額を表示しております。

前連結会計年度(自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	コンシューマ事業	投資事業	計		
収益					
外部顧客への収益	35,590,627	175,948	35,766,576	—	35,766,576
セグメント間の内部収益又は振替高	—	—	—	—	—
計	35,590,627	175,948	35,766,576	—	35,766,576
セグメント利益	1,218,709	166,120	1,384,829	—	1,384,829
金融収益					232
金融費用					52,990
税引前利益					1,332,071
セグメント資産	15,639,403	1,269,045	16,908,449	—	16,908,449
その他の項目					
減価償却費	378,687	—	378,687	—	378,687
減損損失	69,470	—	69,470	—	69,470

(注) セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

当連結会計年度(自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額	合計
	コンシューマ事業	投資事業	計		
収益					
外部顧客への収益	36,318,814	△79,360	36,239,453	—	36,239,453
セグメント間の内部収益又は振替高	—	—	—	—	—
計	36,318,814	△79,360	36,239,453	—	36,239,453
セグメント利益	1,062,678	△79,360	983,317	—	983,317
金融収益					203
金融費用					53,631
税引前利益					929,890
セグメント資産	11,009,653	1,189,684	12,199,337	—	12,199,337
その他の項目					
減価償却費	399,265	—	399,265	—	399,265
減損損失	9,222	—	9,222	—	9,222

(注) セグメント利益は、連結損益計算書の営業利益と一致しております。

- 3 報告セグメント合計額と連結財務諸表計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)
該当事項はありません。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
1株当たり親会社所有者帰属持分	221.16円	342.29円
基本的1株当たり当期利益		
継続事業	174.26円	110.42円
非継続事業	△163.59円	15.53円
合計	10.67円	125.95円
希薄化後1株当たり当期利益		
継続事業	174.01円	110.28円
非継続事業	△163.35円	15.51円
合計	10.66円	125.79円

(注) 基本的1株当たり当期利益及び希薄化後1株当たり当期利益の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前連結会計年度 (自 2019年7月1日 至 2020年6月30日)	当連結会計年度 (自 2020年7月1日 至 2021年6月30日)
基本的1株当たり当期利益		
親会社の所有者に帰属する当期利益(千円)	72,044	850,427
普通株主に帰属しない金額(千円)	—	—
普通株式に係る当期利益(千円)	72,044	850,427
継続事業	1,176,433	745,570
非継続事業	△1,104,389	104,856
普通株式の期中平均株式数(株)	6,751,115	6,752,088
希薄化後1株当たり当期利益		
当期利益調整額(千円)	—	—
普通株式増加数(株)	9,796	8,799
新株予約権(株)	9,796	8,799

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症拡大に伴う会計上の見積りについて)

新型コロナウイルス感染症の収束時期について、現時点で見通しを立てることは困難であります。翌連結会計年度末まではワクチン接種の進捗状況に応じ、徐々に回復に向かうと仮定して、当連結会計年度の会計上の見積りを行なっております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。